

# まちなか回遊サービス導入検討

## == 令和8年度 実証実験の実施計画書 ==

1. まちなか回遊サービス実証実験の背景と目的
2. まちなか回遊サービス実証実験の運行計画
3. 実施体制・安全対策・緊急連絡網
4. 広報・利用促進
5. 評価・検証方法
6. 事業費の内訳
7. スケジュール

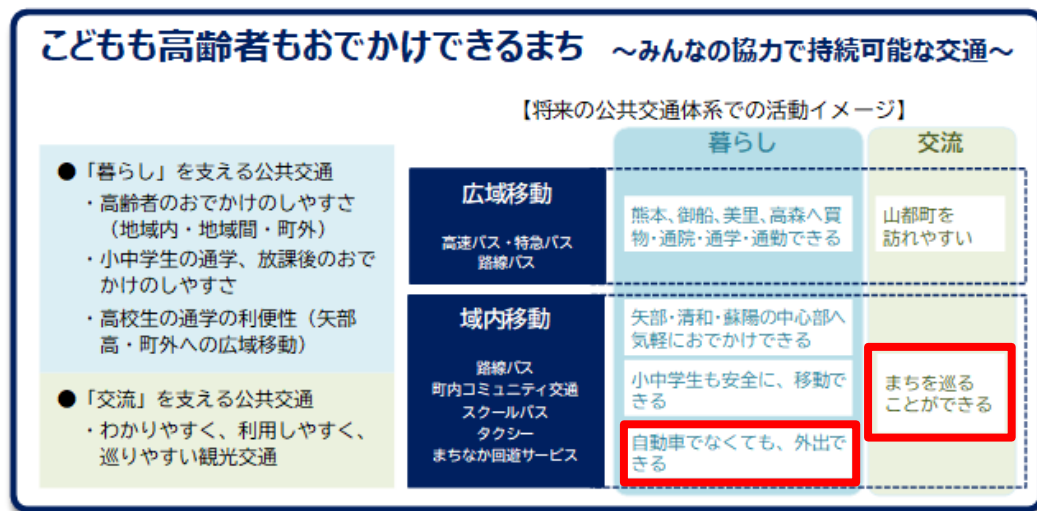
## 1. まちなか回遊サービス実証実験の背景と目的

---

# 1) 実証実験の背景

- 山都町地域公共交通計画において、事業1-4) まちなか回遊サービスの導入が設定されている。
- 令和6～7年度にかけて検討、令和8年度に試験運行を行いその効果を検証、令和9年度の本格運行を目指す事業のひとつとなっている。

## ■山都町地域公共交通計画で目指す将来像



## ■山都町地域公共交通の基本方針(抜粋)

### 基本方針3 観光客が来訪しやすく、巡りやすい交通サービスの構築

山都町へ公共交通で来訪し、町内を回遊できる、観光客が利用しやすい交通サービスを確保する。

### 基本方針5 町民の公共交通を支える意識の醸成

公共交通の維持確保に向けて、町民の公共交通に対する関心・利用意識を醸成する。

## ■目標達成に向けた施策・事業(抜粋)

### 施策1 町内の公共交通サービスの確保・改善

#### 事業1-4) まちなか回遊サービスの導入

道の駅通潤橋、通潤橋、浜町商店街、運動公園など市街地内での距離が短い移動を支える、新たな交通手段を導入します。



■グリーンスローモビリティ  
時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス



■シェアリング  
自転車や自動車、三輪車、車椅子などのレンタルサービス



| 施策                         | 事業                      | 実施主体 | スケジュール(年度) |    |                 |           |     |
|----------------------------|-------------------------|------|------------|----|-----------------|-----------|-----|
|                            |                         |      | R6         | R7 | R8              | R9        | R10 |
| 【施策1】<br>町内の公共交通サービスの確保・改善 | 事業1-4)<br>まちなか回遊サービスの導入 | 山都町  | 検討<br>→    | →  | 試験運行<br>→<br>検証 | 本格運行<br>→ | →   |

### 3) まちなか回遊サービス実証実験の目的



交通結節点(町の玄関口)である「道の駅通潤橋」と、国宝指定された「通潤橋」を結ぶ、**新たなモビリティを導入し、観光客の移動利便性の増進**を図る。



浜町エリア(まちなか)回遊ルートを設定することで、観光客がまちなかを回遊したり、町の文化資源である大造り物の見学を通じて、**観光客が山都町内の魅力を体感するための移動環境を構築**する。



地域住民の移動利便性向上を目指し、**町の中心部における短距離移動を補完するための新たな公共交通手段を確保**する。

## 2. まちなか回遊サービス実証実験の運行計画

---

# 1) 計画の概要

| 項目           | 内容                                                                                                                  |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運行期間         | 2026年9月10日(木)～11月15日(日) 53日間                                                                                        |
| 運 行 日        | 通潤橋の放水日のみ                                                                                                           |
| 運行時間         | 10時～16時（6時間）                                                                                                        |
| 運行範囲         | 道の駅通潤橋～浜町周辺～通潤橋ミエルテラス～山都町役場～高田整形外科クリニック～山都町総合体育館パスレル ※既定ルート以外の道路は走行しない                                              |
| 運行形式         | 運行ルートは固定、呼出端末を用いるデマンド方式                                                                                             |
| 呼出端末<br>設置場所 | ①道の駅通潤橋            ②通潤橋ミエルテラス            ③ふれあいバスセンター<br>④やまと文化の森            ⑤山都町役場                    ⑥山都町総合体育館パスレル |
| 乗降場所         | 乗車場所__原則上記6カ所の呼出ポイント<br>降車場所__乗車後に運転士に希望を伝える(ルート上であれば任意の場所で降車可能)                                                    |
| 利用料金         | 無料                                                                                                                  |
| 使用車両         | TOYOTA e-Palette 1台                                                                                                 |
| ドライバー        | 山都交通所属ドライバー(中型免許保有者)                                                                                                |
| 車両待機場所       | 呼出がない場合は、30分に1回程度、規定ルート上を周回<br>それ以外は、ふれあいバスセンターで待機を基本とする<br>※運用状況をみながら適宜判断                                          |

# 1) 計画の概要

運行日（計53日間）

放水時間は、13時



10/11(日)は、混雑緩和のため、放水が2回実施される。  
11時と13時

10/31(土)は、e-Palette車両を別のイベントで使用。そのため、実証運行は、町で用意する別車両での運行となる。

## 2) 運行ルート

基本は、呼出端末を用いたデマンド方式の運行とする。  
ただし、呼出しがない時には、以下の考え方で巡回運行を行う。

### 【観光客向けの回遊ルート】

通潤橋の放水時間前後の時間帯(11～14時)は、観光客の回遊をメインとしたルートを中心に運行。

## ＜観光客向けの回遊ルート(ピンク)＞の考え方

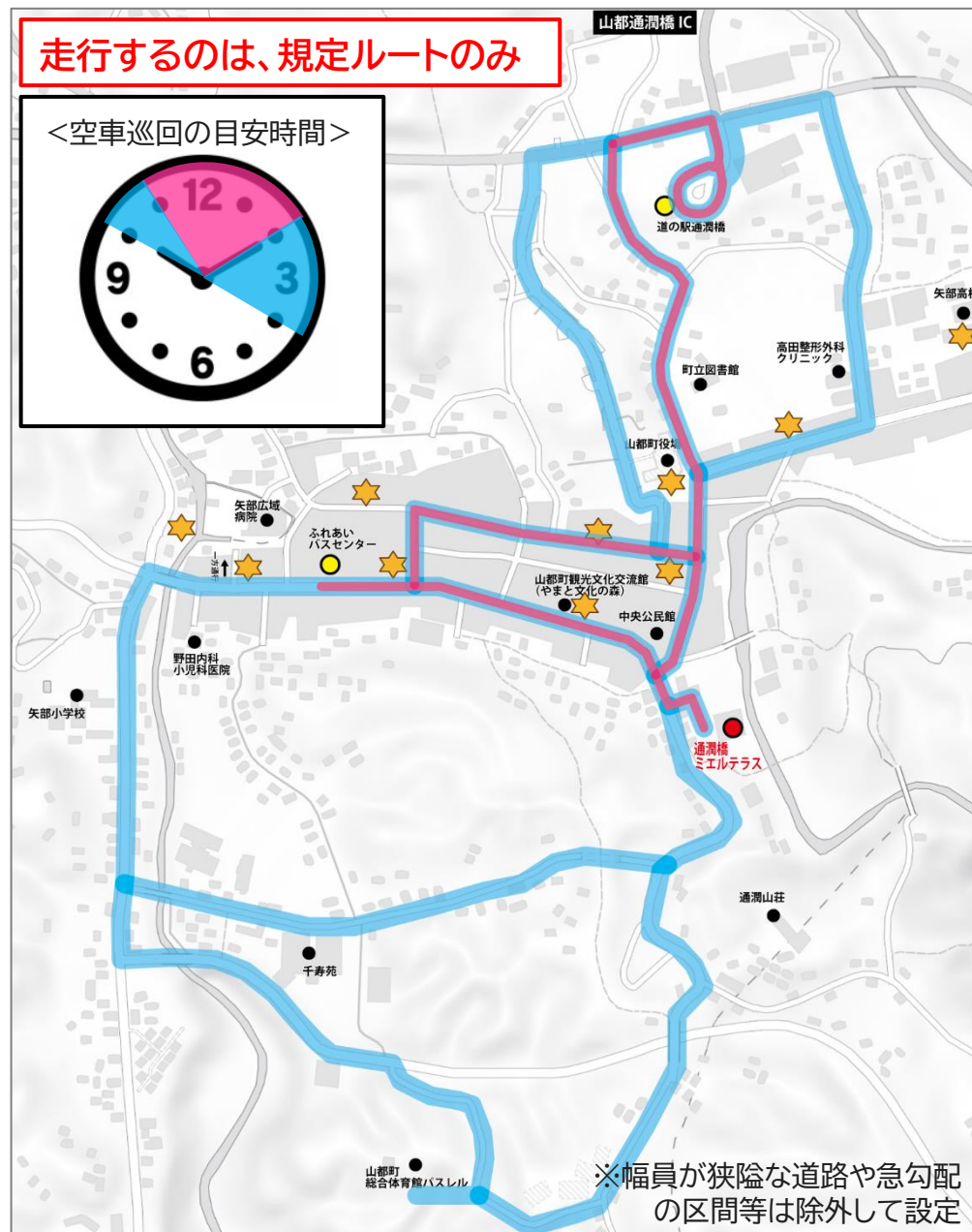
- 道の駅通潤橋から通潤橋ミエルテラスまでの移動を確保するルート
- まちなか回遊を希望する観光客に対して、大造り物が展示されているまちなかを案内できるルート

### 【地域住民の生活移動ルート】

観光客の利用(呼び出し)が少ないと想定される10～11時や14～16時は、観光客向けの回遊ルートに加えて、地域住民の生活移動を補完するルートも含め運行。

### ＜地域住民の生活移動ルート(水色)＞の考え方

- 山都町役場や郵便局、病院、スーパーなど、地域住民が日常的に多く利用する施設への移動を支援するためのルート
- 山都町総合体育館パスレルで、スポーツ活動やカルチャー講座を受講する地域住民の移動を支援するためのルート





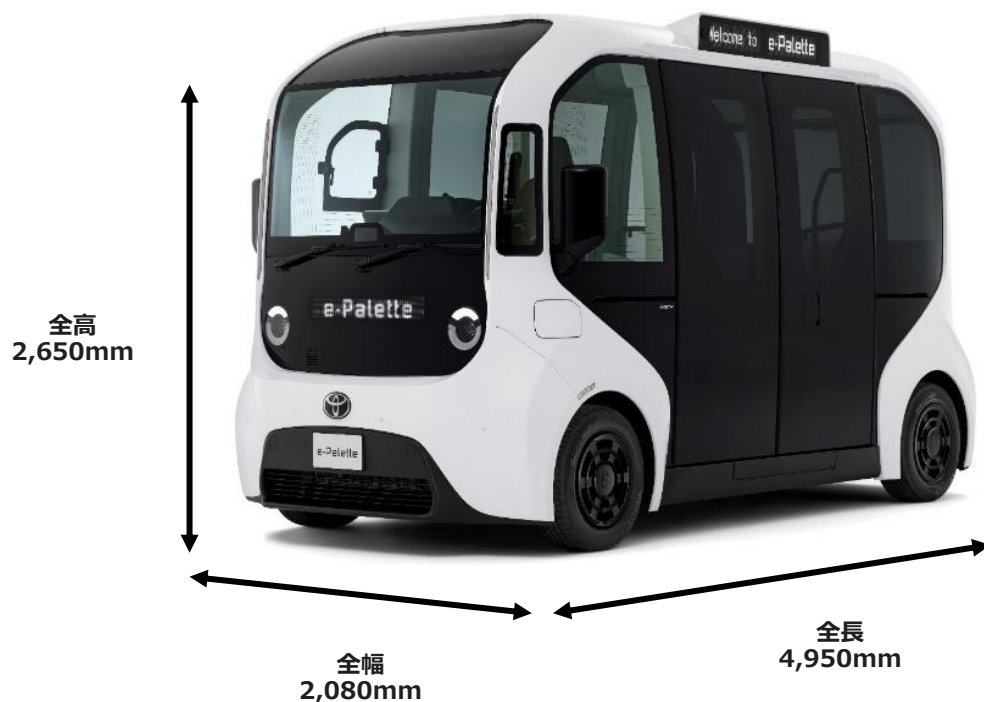
### 3) 使用車両

#### 【使用車両】 TOYOTA e-Palette

実証期間中は、ユナイテッドトヨタ熊本(UT熊本)から車両1台をレンタルする。

バッテリーEV車両であり、乗車定員は最大17名(ドライバーを含む)である。

運転資格は、中型免許が必要。

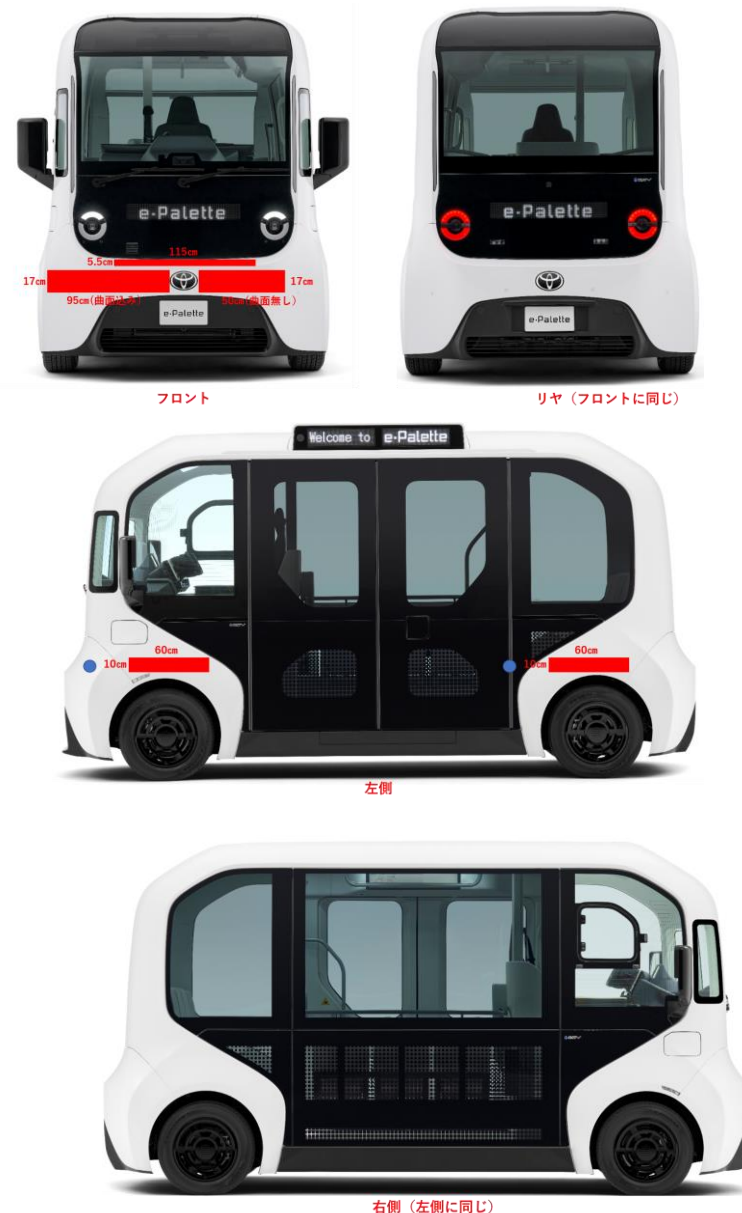


|    |                 |                     |
|----|-----------------|---------------------|
| 車両 | 車名              | e-Palette           |
|    | 全長/全幅/全高        | 4,950/2,080/2,650mm |
|    | 定員(座席+立席+運転手)   | 17(4+12+1)人         |
|    | フロア高            | 270mm ※オプション使用時     |
| 性能 | ドア開口幅           | 1,280mm             |
|    | 最高車速            | 80km/h              |
|    | 最小回転半径          | 6.5m                |
|    | 登坂性能            | 17%勾配               |
| 電池 | 航続距離            | 約250km ※WLTC(L+M)相当 |
|    | 容量              | 72.82kWh            |
| 充電 | 急速(DC90kW・200A) | 40分程度 (満充電量の約80%充電) |
|    | 普通(AC6kW・30A)   | 12時間程度              |

## 4) 車両の愛称募集

|         | 内容                                                                                                                |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目的      | 山都町において実施する新たなモビリティサービスの実証運行に対して、地域の高校生が事業に参画する機会を創出するとともに、実証運行への関心・愛着の醸成を図るため、運行車両(TOYOTA e-Palette)の愛称を募集する。    |
| 車両説明会   | <p>○実施日：令和8年7月9日</p> <p>○場所：熊本県立矢部高等学校</p> <p>○内容：実証運行事業の概要説明<br/>TOYOTA e-Palette車両の紹介<br/>車両見学会<br/>愛称募集の案内</p> |
| 愛称募集    | 7/9～7/16                                                                                                          |
| 選考      | 応募作品の中から事業関係者による選考を実施する。<br>採用作品を決定し、矢部高校へ通知する。<br>採用者には、景品を贈呈する。                                                 |
| 活用      | 採用された愛称は、車両に掲出し、実証運行期間中の広報物や案内において活用する。                                                                           |
| 期待される効果 | <p>○高校生の地域交通への関心向上</p> <p>○実証運行への地域住民の認知度向上</p> <p>○高校生と地域が連携した事業づくりの推進</p> <p>○愛称を通じた車両への愛着形成と利用促進</p>           |

### ■マグネットシートを掲出できる箇所



## 5) 充電施設・設備

### 【充電施設】 山都交通ふれあいバスセンターの車庫

- 設備は200Vコンセント
- 電源工事費用は山都町にて予算確保済み
- 施工期間は1ヶ月程度を想定(8月中に完了)
- 具体の駐車・保管場所は、山都交通との協議にて決定

■山都交通ふれあいバスセンターの車庫



普通充電  
充電時間  
約12時間程度



#### 充電に関する装備について

##### 充電装備と名称



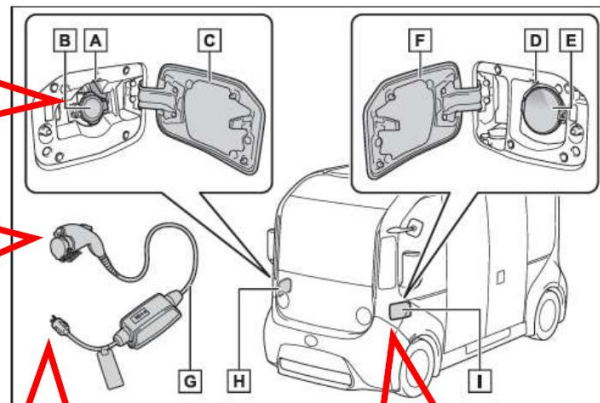
普通充電ポート



普通受電ケーブル  
200V



200Vコンセント



- A 充電インジケータ
- B 普通充電インレット
- C 普通充電リッド
- D 急速充電インレット照明
- E 急速充電インレット
- F 急速充電リッド
- G 普通充電ケーブル (200V 15m)
- H 普通充電ポート
- I 急速充電ポート



急速充電ポート



## 6) 呼出システム

### 【呼出システム】 TOYOTA CONIQ RIDE(トヨタ コニック ライド)

呼出ポイントに設置されたタブレットで乗車する人数を入力すると、車両側のタブレットに通知され、ドライバーが呼び出しポイントまで迎車する仕組みである「トヨタコニックライド」システムを使用する。

※UIは変更予定



## 6) 呼出システム

### 【運用イメージ】

呼出しボタンを押すと、  
車両が迎えに来る



降りたい場所を  
運転手に伝える



ルート上であれば、好きな場所でおることが可能  
まちなかを徒歩で回遊しながら、途中の呼出ポイント  
で再び車両を呼び出すことも可能



### 【呼出端末の設置施設】

- ① 道の駅通潤橋
- ② 通潤橋ミエルテラス
- ③ ふれあいバスセンター
- ④ やまと文化の森
- ⑤ 山都町役場
- ⑥ 山都町総合体育館パスレル

注) ⑤は土日祝は利用不可  
④⑥休館日は利用不可

呼出端末



## 7) AR音声ガイドシステム

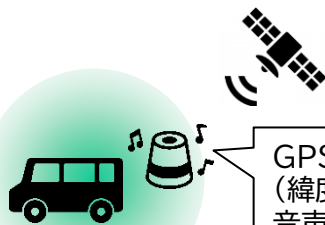
### 【観光客向けのおもてなしガイドサービス】

観光客向けには、モビリティサービスに加えて、おもてなしのガイドサービスも実証する。

GPSによる地図座標(緯度経度)をもとに音声ガイドが送出され、通潤橋の歴史や大造り物の説明をタイミングよく自動で流すことができる「AR音声ガイドシステム」を活用する。



大造り物展示場所



GPSによる地図座標  
(緯度経度)をもとに  
音声ガイドが送出



地域住民

毎年の大造り物制作と合わせて、  
地域住民に音声ガイドの録音・更新に  
協力してもらえれば、地域と一体となった町の魅力発信も可能に

|         | 実施主体(山都町)     | システム事業者(TQ)                    |
|---------|---------------|--------------------------------|
| 準備・要件整理 | PR方針の整理       | 具体要件整理                         |
| 仕様確定・発注 | 仕様書作成<br>発注契約 | 音声データの作成<br>音声ガイドシステムの運用<br>設定 |
| 試運転・納品  | 立会確認          | 試運転<br>操作方法の説明                 |
| 完了確認    | 完了検査          |                                |

### まちなかの移動

モビリティでの  
地点間移動



### おもてなしガイド

位置情報音声ガイド  
観光案内などを自動再生



- 現地ガイドが地元の方言で案内を吹き込むと、観光客にとってはより臨場感(ライブ感)のあるガイドを聞くことも可能
- 音声の送出タイミングは地図座標＋方向＋座標までの距離でセッティングが可能
- 北から南に進行する場合と、南から北に進行する場合で異なる案内をセットすることができ、地図座標から〇m手前など、車速に合わせたタイミングでセットすることも可能

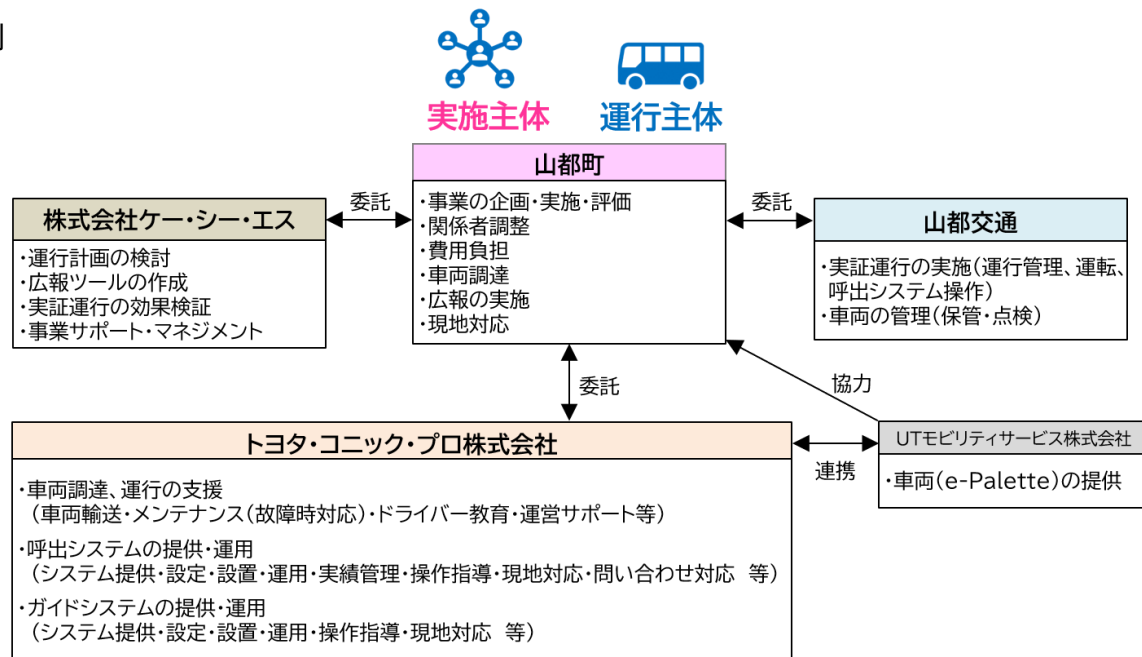
### 3. 実施体制・安全対策・緊急連絡網

---

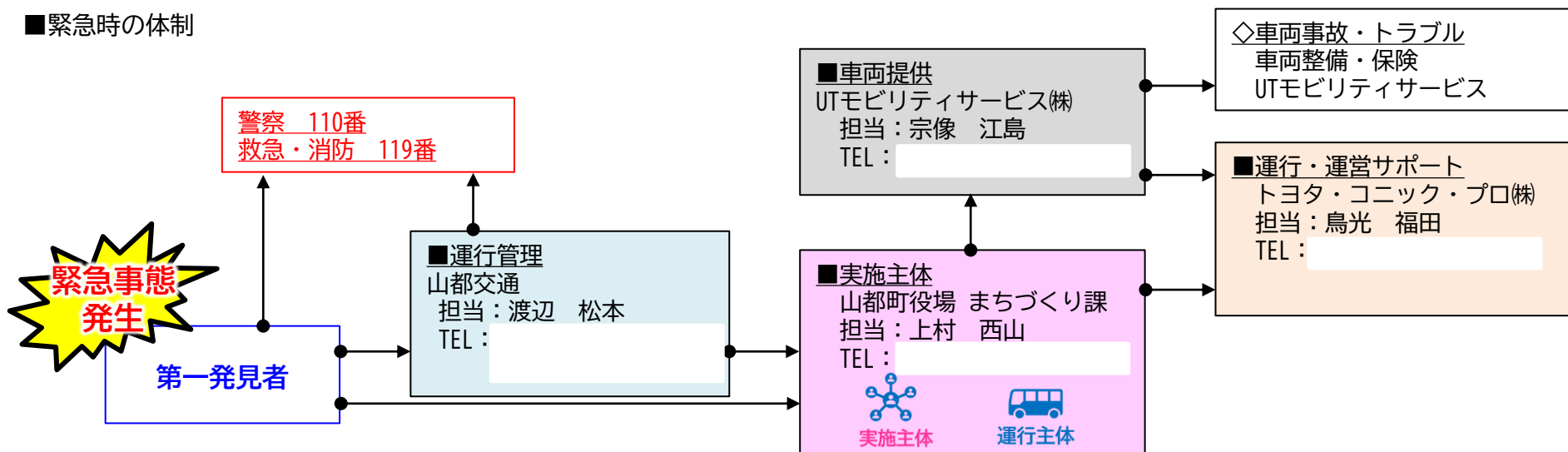


# 1) まちなか回遊サービス実証実験の実施体制と緊急時の体制

## ■実施体制



## ■緊急時の体制





## 3) 保険加入

e-Paletteの自動車保険は、UT熊本にて加入済み

|       | 内容                             |
|-------|--------------------------------|
| 対人・対物 | 無制限                            |
| 車両    | 一般条件(地震等保証無し)<br>3,380万円       |
| 人身傷害  | 1名につき3,000万円<br>1事故につき60,000万円 |



## 4) 関係機関との調整

関係機関との調整は、山都町まちづくり課が必要に応じて適宜対応。

|       | 相手先              | 調整内容                             |
|-------|------------------|----------------------------------|
| 運輸局   | 九州運輸局<br>熊本運輸支局  | 実証実験の内容全般<br>➡実証実験を行うことの報告・連絡    |
| 警察    | 山都警察署            | 実証実験の内容全般<br>➡実証実験を行うことの報告・連絡    |
| 道路管理者 | 県上益城地域<br>振興局土木部 | 実証実験の内容全般<br>➡実証実験を行うことの報告・連絡    |
| 地域    | 地域住民             | 実証実験の内容全般<br>➡広報誌や町のホームページ掲載等で周知 |

【補足】

- 呼出ポイントとなる施設は公共施設であるため、駐車場に本実証の車両が進入することは問題なし

### 【補足情報:走行速度】

e-Paletteの車両性能としては最高車速80km/hでの走行が可能であるため、走行速度は利用シーンに応じて調整する。

| 走行速度             | 主なシーン                                                                                                                                             |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 普通速度<br>(法定速度以下) | <ul style="list-style-type: none"> <li>●呼び出しボタンが押されて、迎車に向かう時や利用者を乗車させて、目的地に向かう時</li> <li>●後続車両(バスなど)が追随している時</li> <li>●国道218号を走行する時 など</li> </ul> |
| 低速<br>(20km/h未満) | <ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者がスロー走行を希望する時(大造り物見学目的)</li> <li>●乗客がいない状態で、周回させる時など</li> </ul>                                         |

## 4. 広報・利用促進

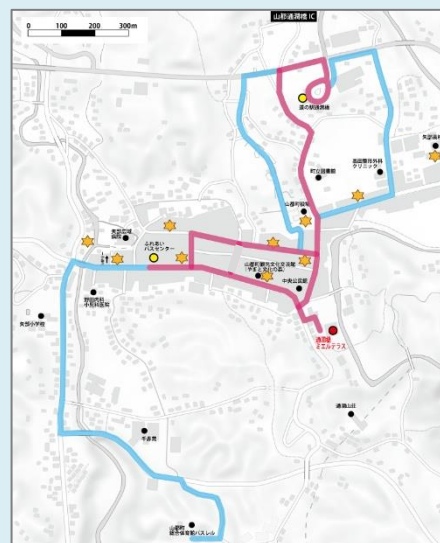
---

# 1) 実証実験期間中の周知・広報

## 【ポスター・リーフレット・のぼり旗】

|         | 内容                                                                                                               |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ポスター    | 呼出端末を設置する6施設<br>町民が多く利用する施設(役場・郵便局など) に掲出                                                                        |
| リーフレット  | 町民が多く利用する施設(役場・郵便局など) に配布                                                                                        |
| のぼり旗    | 呼出端末を設置する6施設 に設置                                                                                                 |
| サイネージ広告 | 博多駅バスターミナルの高速バスのりば(「ごかせ号が発着する35番」)横のサイネージに放映<br>原稿は、ポスターをベースに一部アレンジ<br>※8/9～9/9までは事前告知用の宣伝<br>9/10～11/8までは実施中の宣伝 |

### 【まちなか回遊サービス 実証実験】



呼出端末の  
操作方法



<イメージ>



<イメージ>

<イメージ>

リーフレットは、A3両面印刷の2つ折りを想定  
ポスターは、A1サイズを想定

# 1) 実証実験期間中の周知・広報

## 【リーフレット】

暫定版

### 呼び出し端末設置場所



道の駅 通潤橋

● 熊本県上益城郡山都町660  
● 0967-72-9900



通潤橋ミエルテラス

● 熊本県上益城郡山都町下市184-1  
● 0967-72-4844



ふれあいバスセンター

● 熊本県上益城郡山都町浜町187番地  
● 0967-72-3880 (山都交通)



やまと文化の森

● 熊本県上益城郡山都町下市16  
● 0967-72-9400



山都町役場 ※土日祝閉庁

● 熊本県上益城郡山都町6番地  
● 0967-72-1111



山都町総合体育館パステル

● 熊本県上益城郡山都町千滝271番地  
● 0967-72-9988

### 使用する車両

〔使用車両〕TOYOTA e-Palette



※10月31日(土)は別イベントで使用するため、e-Palette以外の車両で運行いたします

- 定 員 ▶ 17名
- 全 長 ▶ 4,950mm
- 最高車速 ▶ 80km/h

● 今日、熊本県立矢部高校の生徒の皆さんからサービスの名称を応募しました。

「HAMA LOOP ～町を巡れば、物語に出会う～」

選考の結果、上記のネーミングが採用されました。「浜町を一周するサービスであることが伝わるように。また、電気自動車なので、英語で近未来感を出したかった」との想いで付けられたネーミングで、期間中、山都町内を未来の車が駆け巡ります。

暫定版

YAMATO-CHO  
KUMAMOTOJPN

未来のモビリティで国宝と山都町を巡ろう

## HAMA LOOP

～町を巡れば、物語に出会う～

TOYOTA e-Palette で巡る山都町周遊サービス

乗車無料  
予約不要

通潤橋放水日のみ  
運行します



通潤橋  
(国宝指定)  
近世最大級の  
石造アーチ水路橋

国宝



八朝祭  
趣向を凝らした  
圧巻の「大造り物」  
が魅力！

運行日 2026

9月10日 木

11月15日 日



※10/31はe-Palette以外の車両で運行いたします

自然豊かな町、山都町で未来のモビリティ体験

山都町内6箇所に設置してある呼び出し端末からバスを呼び出すことができます。また、呼び出し端末がない場所でも、ルート内であればどこでも手を挙げて乗車が可能でどなたでも乗車できます！  
運行ルート内のどこでも乗り降りでき、山都町散策はもちろん、ちょっとした移動にもピッタリです。

バスは通潤橋の放水日に限り運行！

〔事業主体〕

山 都 町 千861-3592 熊本県上益城郡山都町浜町6番地  
Tel:0967-72-1111 (代表) Fax:0967-72-1080  
〔開庁時間〕 8:30～17:15(土・日・祝日・年末年始を除く)

〔運行に関する問い合わせ〕

山都交通 ▶ Tel:0967-72-3880

運行日・運行時間の詳細はこちら▶

運行時間 10:00～16:00





# 1) 実証実験期間中の周知・広報

## 【リーフレット】

暫定版

### バスルートMAP

「観光」や「日常生活」の移動手段に便利！

#### 大造り物展示場所

##### 八朔祭



巨大な「大造り物」の引き廻しで知られる「八朔祭」。宝暦7(1757)年、不作続きに悩む時の惣庄屋・矢部忠兵衛公費に、細川藩が豊年祈願祭の開催を命じたことに始まったとされます。

山都町観光協会HP▶  
※八朔祭に関する情報はコチラ

呼び出し機能からバスを  
呼び出し乗車できます

山都通潤橋IC

道の駅 通潤橋

高瀬バス「ごかせ号」  
乗降バス停

観光客の方ばかりでなく、  
地域住民も誰でも利用可能

矢部高校

町立  
図書館

高田整形外科  
クリニック

山都町役場

※土・日・祝日閉庁

郵便局

やまと  
文化の森  
公民館

ふれあい  
バスセンター

野田内科  
小児科医院

矢部小学校

千寿苑

山都町総合体育館  
バスレール

スーパーや商店などの  
日常移動にも便利

通潤橋

国宝



通潤橋は、1854年(嘉永7年)因方を河川に囲まれた白米台地に農業用水を送るため建設された石造アーチ水路橋で、ずものお白米台地上の約100haの水田を潤しています。

通潤橋HP▶

※放水日程などの情報はコチラ



暫定版

### ご利用方法

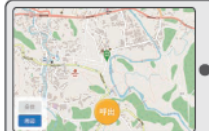
ボタンで  
呼び出し

バスが  
やってくる

呼び出し場所は  
このマーク  
※電話予約不要

#### STEP 01 ボタンを押してバスを呼ぶ

「呼出」ボタンを押すと、人数入力画面が表示されます。



#### STEP 02 乗車する人数を入力する

乗車する人数を選び「確定」ボタンを押してください。  
取りやめるときは「キャンセル」ボタンを押してください。



#### STEP 03 バスが来る時間を確認する

**応答あり**  
デマンドバスがお迎えに向かいます。表示された到着予定時刻までお待ちください。



**応答なし**  
現在、受付できませんでした。しばらくしてからもう一度お試しください。



#### STEP 04 バスに乗車する

乗車したら、降りたい場所を運転士に伝えてください。  
運行ルート内であれば、ご希望の場所で降車できます。

山都観光ナビ▶

山都町のイベントなどの情報はこちらをチェック！





## 5. 評価・検証方法

---

# 1) 検証項目

本実証実験では、目的に照らし合わせ、新たなモビリティ導入による、**観光客の二次交通の確保及び回遊性の向上、地域住民の移動利便性の向上**(高齢者の外出促進、子どもの移動手段確保など)、さらには**まちなかのにぎわい向上**などの効果を検証する。また、**新たなモビリティの運行・運営面での評価**を行う。

|               | 項目              | 内容                                        | 検証に用いるデータ                                   |
|---------------|-----------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 観光客の二次交通の確保   | 利用状況・需要         | 日別・時間帯別の利用者数、利用区間、呼出回数 など                 | トヨタコニックライドの実績データ                            |
|               | 利用者の満足度         | 待ち時間、使いやすさ、乗り心地、町での滞在時間、おもてなしガイドの感想 など    | 利用者アンケート(車内留め置き、webフォーム、聞き取り)               |
| 観光客の回遊性向上     | 回遊行動            | 主要観光施設の来訪者数                               | 観光施設の提供データ(計測依頼)                            |
|               |                 | 観光客の立ち寄り施設数・立ち寄り施設、滞在時間、域内消費額             | 利用者アンケート(車内留め置き、webフォーム、聞き取り)<br>通潤橋来訪者聞き取り |
| 地域住民の移動利便性の向上 | 利用状況・需要         | 日別・時間帯別の利用者数、利用区間、呼出回数 など                 | トヨタコニックライドの実績データ                            |
|               | 外出行動(高齢者、子どもなど) | 外出頻度(実証前後)、外出先・外出目的、交通手段、(実証前後)           | 利用者アンケート(車内留め置き、webフォーム、聞き取り)               |
|               | 地域住民の評価         | 交通環境の充実に対する評価、生活の変化                       | 利用者アンケート(車内留め置き、webフォーム、聞き取り)               |
| まちなかの賑わい向上    | 道路上の歩行状況        | 歩行者数(実証前後)、歩行者属性、道路の様子(実証前後)              | 定点観測                                        |
|               | 地域住民の評価         | にぎわいの実感、新たなモビリティに対する高揚感                   | 地域住民聞き取り(webフォームも併用)                        |
| 新たなモビリティの運行   | 車両の評価           | 充電量と走行可能距離、充電・車両管理に問題はないか など              | 山都交通ドライバーヒアリング<br>TQおよびUT熊本ヒアリング            |
|               | システムの評価         | システムの動作、利用者・ドライバーの操作性に対する評価、ガイドサービスの動作 など | 利用者アンケート<br>山都交通ドライバーヒアリング<br>呼出端末設置施設ヒアリング |
|               | ドライバーの評価        | 運転のしやすさ、ルートは適切か、乗降場所に問題はないかなど             | 山都交通ドライバーへのヒアリング                            |
| 新たなモビリティの運営   | 収支              | 運行コスト、想定収入                                | 運行経費実績データ、利用実績データ                           |
|               | 広報              | 利用者がみた情報媒体                                | 利用者アンケート(車内留め置き、webフォーム、聞き取り)               |
|               | 他交通への影響         | バス・タクシー事業への影響の有無 など                       | バス・タクシー事業者へのヒアリング                           |
| その他           | 観光振興            | 観光入り込み客数                                  | 通潤橋来訪者数                                     |
|               | その他             | 実証中に発生した問題点 など                            | 山都交通へのヒアリング                                 |

## 6. スケジュール

---

# 1) スケジュール概要

|         | 3月 | 4月                    | 5月   | 6月                            | 7月     | 8月   | 9月 | 10月    | 11月 | 12月    | 1月 | 2月    |
|---------|----|-----------------------|------|-------------------------------|--------|------|----|--------|-----|--------|----|-------|
| 国への申請   |    | 申請 → 採択               | →    | 交付決定                          | (中間報告) |      |    | (中間報告) |     | (中間報告) |    | 報告    |
| 実施計画    |    | 実施計画案を基に最終調整 → 確定     |      |                               |        |      |    |        |     |        |    |       |
| 車両の手配   |    |                       | 事前調整 | 業者確定 → 契約                     |        |      |    |        |     | 返却     |    |       |
| 車両ラッピング |    | 準備・要件整理<br>車両情報・展開図入手 |      | デザイン制作・確認<br>仕様確定・発注<br>製作・施工 |        |      |    |        |     |        |    |       |
| ドライバー手配 |    |                       | 事前調整 | 事業者確定 → 契約<br>→ ドライバー講習       |        |      |    |        |     |        |    |       |
| 充電施設の整備 |    |                       | 事前計画 | 事業者確定 → 発注<br>→ 工事            |        |      |    |        |     |        |    |       |
| システムの手配 |    | 準備・要件整理               |      | 設置交渉<br>仕様確定・発注               |        | 施工   |    | システム管理 |     | 撤去     |    |       |
| 広報活動    |    |                       | 広報計画 | 広報ツール制作                       |        | 広報活動 |    |        |     |        |    |       |
| 実証運行    |    |                       |      |                               |        |      |    | 実証運行   |     |        |    |       |
| 効果検証    |    |                       |      |                               |        | 計画   |    |        |     | 効果検証   |    | とりまとめ |